

令和4年度（2022年度） 明石市地域自立支援協議会

しごと部会 リポート Vol. 32 令和5年（2023年）1月17日 発行

発行元：明石市地域自立支援協議会 しごと部会 事務局（明石市基幹相談支援センター）

住所：明石市貴崎1丁目5番13号（明石市立総合福祉センター 1階）
電話番号：078-924-9155 ファクシミリ：078-924-9134

【意見投稿用アドレス】 akashi_jiritsushien@yahoo.co.jp

会員専用のメールアドレスをご用意していますので、皆様からの情報提供やご意見をお待ちしています

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひいたします。

しごと部会は、もっと身近で参加しやすい活動、事業所同士を繋げていくための活動を目指し、これまで通り現場の声を活動に繋げていきます。

昨年に委員編成がありメンバーが一新しました。今回は委員編成と新委員の意気込みを紹介します。

【しごと部会 委員編成】

任期：令和4年（2022年）8月1日～令和7年（2025年）7月31日

団体・事業所等名	氏名
社会福祉法人明桜会 サポートセンター曙	山崎 正幸
医療法人東峰会 関西青少年サナトリウム	馬場 麻里子
社会福祉法人明桜会 明石市障害者就労・生活支援センターあくと	渡邊 貴美
特定非営利活動法人こぐまくらぶ こぐまくらぶ明石ウエスト	山田 紀子
特定非営利活動法人マーチング みちくさ本舗	長尾 拓也
社会福祉法人明桜会 サポートセンター貴和	北代 淳
株式会社ハンズ 就労移行支援ハンズ明石	達川 徳鏑
社会福祉法人すいせい 一体型JOBridge・CAST ビジネスアカデミー・EnTry	大谷 晃司
兵庫県立いなみ野特別支援学校	中西 園枝
明石市福祉局生活支援室障害福祉課	神納 真弓
社会福祉法人明石市社会福祉協議会 明石市基幹相談支援センター	南部 丈晴

【しごと部会 ワーキンググループ】以下のグループでの活動を行っていきます。

チャレンジウィーク	就労継続支援 B 型事業所の利用者を対象として、市内企業と協力した「雇用を前提としない企業体験実習」の企画運営に取り組みます。
B 型事業所ネットワーク	就労継続支援 B 型事業所間のつながりを作るとともに、利用者への支援や事業運営に関する現状と課題の整理・集約に取り組みます。また、工賃保障の一助として、「きずな（明石高校・明石清水高校）」や「つながるマルシェ（コープこうべ（朝霧・大蔵谷・西明石・大久保・魚住）」での販売活動に毎月取り組むほか、新たな生産活動や販路を模索します。

活動に関するお問い合わせ先：明石市地域自立支援協議会しごと部会 事務局
明石市基幹相談支援センター（担当：南部・二星）
電話：078-924-9155 ファクシミリ：078-924-9134

しごと部会 新委員のご紹介

就労移行支援ハンズ明石
達川 委員



この度、委員を務めさせていただくことになりました、就労移行支援ハンズ明石の達川と申します。

これまでに委員を務めた経験がなく、ご迷惑をおかけすることもあるかもしれませんが、皆様のご指導をいただけますと幸いです。

しごと部会が掲げる「目指せ就労！」というスローガンのもと、「“その人にあった働き方”を選択できる社会」の実現に向けて、微力ではございますが精一杯努めさせていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

この度、しごと部会コアメンバーの一員となりました、社会福祉法人明桜会 サポートセンター貴和(B型事業所)の北代と申します。しごと部会は以前から関わらせて頂いており、明石地域の「はたらく」ことへの取り組みを学ばせて頂いておりました。引き続き、メンバーとして自身ができることを考えながら、楽しく・学びながら取り組みを進めていきたいと思っています。よろしくお願い致します。

サポートセンター貴和
北代 委員



社会福祉法人すいせい
大谷 委員



社会福祉法人すいせいの大谷と申します。現在は就労移行支援事業所の一体型 JOBridge(JOBridge、CAST、EnTry)の管理者をしております。企業からの委託作業やプログラム、企業実習を通じて実践的な訓練を行い、就労するために必要な力を身につけてもらうことが特徴です。しごと部会には初めて参加させていただきますが、これから皆様と多く繋がりを作っていききたいと思っております。これまでの経験を活かせるよう、皆様と一緒に頑張りたいと思います！よろしくお願い致します！

魚住町金ヶ崎にある、就労継続支援 B 型事業所みちくさ本舗の長尾と申します。このたび、市内の数ある事業所の中から、しごと部会の委員をさせていただくことになりました。「自分でいいのか?」という気持ちと、それ以上にワクワクしております。

就労サービスという分野は、福祉の中において最も社会との接点になるものだと感じております。変わり続ける世の中において、私達自身も変わっていかねばいけないところはたくさんあります。

福祉がより開かれたものとなり、垣根を越えて全ての人が手を取り合える明石というまちづくりに向けて、関係機関の皆さんと共に精一杯がんばりたいと思いますので、これからよろしくお願い致します。

みちくさ本舗
長尾 委員



以上